



報道関係各位

2009年6月10日

**PillCam<sup>®</sup> カプセル内視鏡に関する多数の学術発表  
日本からの発表も行われ注目を集める小腸疾患研究  
－ 米国消化器病週間 DDW 2009 －**

この度、2009年5月30日から6月4日までアメリカ・シカゴにおいて開催された、世界の消化器研究を牽引し世界中の消化器専門医が注目する学会「米国消化器病週間 DDW2009」では、ギブン・イメージング社(NASDAQ: GIVN、イスラエル・ヨクナム)の PillCam カプセル内視鏡に関連する学術発表が、ポスターセッションを含み全部で約100件に上り、カプセル内視鏡による小腸の検査・診断が、消化管疾患の分野で大きな注目を集めていることがわかりました。

ギブン・イメージング社が2001年に発表した PillCam<sup>®</sup> カプセル内視鏡は、消化管疾患の研究において重要な役割を果たしてきました。小腸用カプセル内視鏡 PillCam<sup>®</sup> SB が登場するまでは、小腸全域を検査することは非常に困難で、小腸疾患の研究や診断にはあまり時間が費やされてきませんでした。

今回の DDW 2009 では、ギブン・イメージングの技術およびこれまでに蓄積してきた数多くの PillCam<sup>®</sup> カプセル内視鏡検査による症例やノウハウ等の知見による研究発表が行われました。これまでに、1,000件を超える学術論文などのエビデンスによってその有用性が支持されていましたが、この度の学会発表により、新たなエビデンスが数多く加えられました。

また、日本人医師による小腸疾患研究発表も活発に行われ、海外の学会においても大きな影響力を發揮しました。

海外では、食道用カプセル内視鏡 PillCam<sup>®</sup> ESO と大腸用カプセル内視鏡 PillCam<sup>®</sup> COLON も一部の国で販売されています。今後の消化管疾患の研究において、カプセル内視鏡が果たす役割が注目され、より多くの優れた研究発表が行われ、臨床の現場における反映により、世界中の患者様がその恩恵を受けられることが期待されます。

#### **ギブン・イメージング社について**

ギブン・イメージング社は、2001年から、PillCam<sup>®</sup>プラットフォームのコンセプトを基盤とした革新的で患者様に優しい先進的な消化管診断ツールを提供しています。PillCam<sup>®</sup> SB は小腸、PillCam<sup>®</sup> ESO は食道、PillCam<sup>®</sup> COLON は大腸の自然のままの消化管画像を提供します。PillCam<sup>®</sup> カプセル内視鏡は、患者様が嚥下するカプセル型の小型ビデオカメラです。ギブン・イメージング社では、他にもカプセル型製品を販売しております。PillCam<sup>®</sup>カプセル内視鏡が消化管を通過できるかどうか、開通性をみるための AGILE、胃食道逆流症(GERD)の pH 検査に使用する医療機器としては、カテーテルを使用しない唯一のワイヤレス 48 時間 pH 検査システムの Bravo<sup>®</sup>があります。ギブン・イメージング社の製品は、最先端のワイヤレス通信技術とソフトウェアを使用することにより、より正確な消化管疾患の診断を可能とし、患者様には、より適切な治療を実現することができます。全てのギブン・イメージング社の製品は低侵襲性で、かつ無拘束であり、患者様は検査中も日常生活を送ることが可能です。ギブン・イメージング社の本社、工場、研究開発施設は、イスラエルのヨクナムにあり、アメリカ、ドイツ、フランス、日本、オーストラリア、シンガポールに子会社があります。さらに詳しい情報が知りたい方はこちらをご覧ください。<http://www.givenimaging.com>

### 日本法人 ギブン・イメージング株式会社について

ギブン・イメージング株式会社(東京都千代田区、社長: 笈川義徳)は、世界で初めてカプセル内視鏡を開発し、現在世界のカプセル内視鏡市場において豊富な経験を持つギブン・イメージング社(Given Imaging Ltd. 2001年NASDAQ 上場)の日本法人であり、日本におけるカプセル内視鏡の製造販売会社です。

<ホームページ>

<http://www.givenimaging.co.jp>

注) 日本では、PillCam<sup>®</sup> SB カプセル内視鏡(小腸用)のみ、承認、販売されています。また国により適応が異なります。米国では大腸用の PillCam<sup>®</sup> COLON は認可されていません。